

米国と 北朝鮮

初の首脳会談 成功を期待します

「完全な非核化の時期や計画」

「『米・韓』と『北朝鮮』の戦争の終結」が望まれます

日本共産党の17年2月 からの努力

- 2017年2月、トランプ米政権が、従来方針の見直しを決めるも、軍事力行使は絶対やってはならない、見直すなら「外交交渉によって北朝鮮に非核化を迫るべき」と提言。
- 2017年8月、情勢が悪化し、軍事衝突が強く懸念されるも、米朝は直接対話によって危機打開をはかるべき」という声明を発表し、関係各国に働きかけ。
- 2017年11月、安倍首相に「北朝鮮との対話 トランプ米大統領に提起を」と要請。
- 今年に入り、南北、米朝の首脳会談という流れが起き、2018年4月6日、関係6か国に「朝鮮半島の非核化と、北東アジアの平和体制の構築を一体的、段階的に進めてほしい」と要請。

韓国と北朝鮮の会談は、「朝鮮半島の非核化」と「朝鮮戦争の年内の終結」を合意しました。

一部には「非核化といっても中身がない」等の意見があります。しかし、中身はアメリカと北朝鮮の会談で話し合われるはずで、南北の会談は、米朝会談の橋渡しと、韓国も説明しています。

アメリカのポンペオ国務長官は会談で、金国務委員長が「非核化の目標達成に向けた行程を示す用意がある」と言及、「完全で検証可能な非核化について、相当議論した」と、紹介しています。非核化に向けた中身は、米朝首脳会談で議論される事は確実です。

「米韓」と「北朝鮮」の間の朝鮮戦争も今は「休戦」しているだけで、戦争は終わっていません。正式に戦争が終われば、米国と北朝鮮、韓国と北朝鮮が、お互いに平和共存する可能性が大きくなります。

日本人拉致問題

日本政府は北朝鮮と 直接交渉を

韓国の文大統領が北朝鮮の金国務委員長に、日本人拉致問題を伝えました。拉致家族のみなさんが、アメリカや国連に行って解決を訴えたことも、やむにやまれない当然の行動です。

しかし、問題の当事者は日本です。日本政府が、日朝間の交渉に直接乗り出すチャンス逃すべきではありません。

日本共産党大阪府議団は、昨年12月12日「北朝鮮の弾道ミサイル発射を厳しく糾弾し、危機打開のための米朝直接対話を求める意見書」を提案するなど、努力をしてきました。

しかし、維新の会、自民党、公明党が、意見書の取り下げを希望し、取り上げられませんでした。



週刊 宮原たけし

府議会議員

発行…2018(平成30)年
5月11日 T.No.4
高槻市桃園町5-4 新川ビル2階
電話072-675-5290
法律相談も行っています。(要予約)

日本共産党